

病気に負けないネギの土づくり

※このメールは有料会員様のみにお送りしております。※

こんにちは、ネギ参謀です！
いつもご愛顧いただきありがとうございます。

ネギの収量を左右する要因のひとつに、土壤病害があります。直接的な原因は菌であるものの、根本原因は土づくりにあることはご存知でしょうか？

今回の発信は、ネギの土壤病害を根本解決に導ける内容になっています。
また、注目の有用菌『納豆菌』の特徴がよくわかる付録をおつけしました。ぜひ最後までご覧ください！

目次

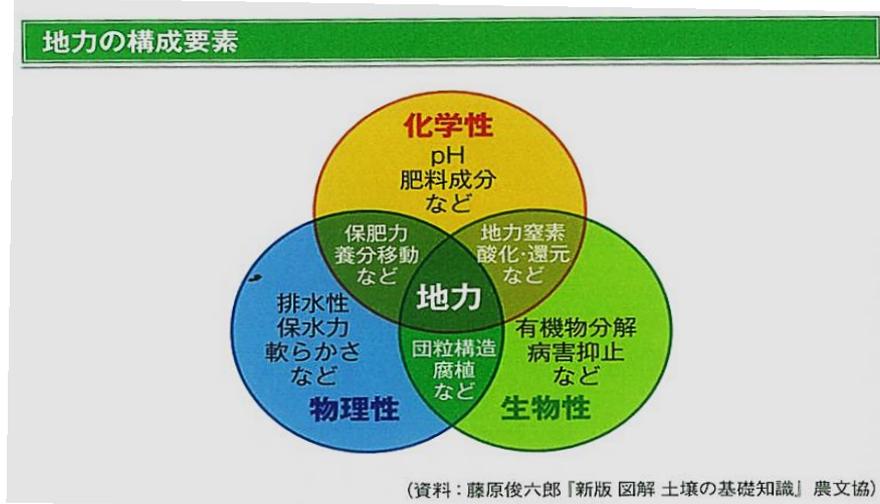
1. そもそも『病気に負けない土』とは？土壤の3要素
2. ネギの土壤病害はなぜ起こるのか
3. 病気に負けないネギの土づくり
4. 最後に

1. そもそも『病気に負けない土』とは？土壤の3要素

まずは、『病気に負けない土』を構成する3要素をお伝えします。

3要素のバランスが整った土は、病害が起きにくい『病気に負けない土』といえます。

- 第1の要素：物理性
- 第2の要素：化学性
- 第3の要素：生物性



■第1の要素：物理性

排水性・保水力・軟らかさなど、土そのものの性質です。

過湿が苦手なネギの場合は、排水性が良くてふかふかな『団粒構造』が発達した土であることが重要です。ちなみに、団粒構造は微生物の働きによって作られていきます。